



舞踊家 / 高知麻紙、鉛筆、水干、典具帖紙 / 60.6cm×45.5cm / 2024年

安藤しづか 展

会期：2024年6月5日（水）～6月15日（土）*6月11日（火）休み

時間：13:00-19:00 *最終日18:00迄

H-art Beat Gallery | 101-0051 東京都千代田区神田神保町2-38-10 多幸ビル2F

この度、H-art Beat Gallery では、安藤しづか展を開催いたします。

1991年、千葉県に生まれた安藤しづかは、多摩美術大学で日本画を学んだ後、本格的に作家活動を開始。日本画で用いる画材を主な素材としながらも、描かれる作品は所謂日本画を想起させる作風ではなく、活動初期から既に安藤らしさが表れた人物画を描いている。以来、作品を制作するごとに、作家としての独自性を明確に感じさせる作品を発表し、更に描かれている人物が生きてきた過去、現在、そして未来をより深く感じさせる作風を進化させてきた。

安藤の描く人物が見つめる先や顔の裏には何が見えているのか。そんな作品の人物の目に映っているものを探しに、作品をご覧頂けることを願っております。

弊ギャラリーでは、初の個展開催となり、最新作を中心に10点程を展示いたします。この機会に是非ご高覧下さいませよう、皆様のご来廊をお待ちしております。

<作家ステートメント>

人の物語を感じさせるような絵を描きたいと思っています。絵を描くときは、その人物の過去と未来があることを意識して描きます。日本画の画材は気難しいところがありますが、あえて使い続けるのは素材が気に入っているからです。岩絵具の荒い物質感や典具帖紙の繊維の模様など、他にはない魅力があります。

略歴：

1991 千葉県生まれ

2014 多摩美術大学絵画学科日本画専攻 入学

2018 多摩美術大学絵画学科日本画専攻 卒業

2019 個展（ぎやらりい朋／東京）

2020 個展（美岳画廊／東京）

2021 個展（虎の間／東京）

2021 個展（ぎやらりい朋／東京）

2022 グループ展（PARCO art picnic／心齋橋PARCO）

2023 2人展（Sho+I／東京）

グループ展 ResonancE 2023（H-art Beat Gallery／東京）

2024 個展（+DA.YO.NE.GALLERY／阪急メンズ東京）

出品予定作品：



役者

高知麻紙、鉛筆、クレヨン、水干、典具帖紙
60.6cm×45.5cm
2024年



茜色の断章II

高知麻紙、鉛筆、水干、典具帖紙
27.3cm×19.0cm
2024年

H-art Beat Gallery

101-0051 東京都千代田区神田神保町2-38-10 多幸ビル2F | 2-38-20 Tako Bldg. 2F Kanda-Jimbocho, Chiyoda-ku, Tokyo 101-0051 Japan

Tel. & Fax. : 03-6256-8986 e-mail : masaru_nishiyama@hartbeat.co.jp URL: <http://hartbeat.co.jp>

Director : 西山勝 Masaru Nishiyama